

各位

会計事務所のリスクマネジメントをバックアップ!

ファルクラム 第18回 租税法研究会

～宗教法人の収益事業・職務発明対価に係る和解金の所得区分～

租税法における実定法の理解は、文理解釈を基礎としますが、時代の変遷とともに、条文の読み方は変わるのででしょうか。そうであるとすれば、今日的な解釈というものが常に認識されなければなりません。

今回は、ペット葬祭業事件を取り上げ、法人税法にいう収益事業とは何かという問題について考えます。そこでは、イコールフットイングという考え方について考えてみましょう。

また、職務発明の対価支払請求訴訟における和解があった場合の当該和解金の所得区分が争われた事例を素材として、譲渡所得の基因となる「資産」とは何かという点についても理解を深めたいと思います。

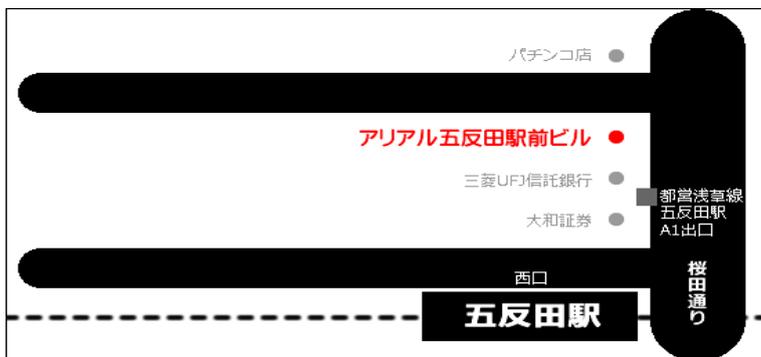
◆日程・会場等 2012年7月14日(土) 14:00～16:30

参加費:30,000円(ファルクラム研究員(会員事務所2名まで)無料)

〈会場〉アリアル五反田駅前ビル(下記地図参照) 〈住所〉東京都品川区西五反田1-2-9

講師:ファルクラム代表理事 国士舘大学法学部教授 酒井 克彦

- 宗教法人が行うペット葬祭業が収益事業に当たるとした事例—最高裁平成20年9月12日第二小法廷判決—
 - 職務発明の対価支払請求訴訟における和解により得た金員が雑所得に該当するとした事例—国税不服審判所平成21年4月23日裁決—
- その他、グループ討議によるディスカッションを実施します。



JR線・東急池上線五反田駅から徒歩1分 浅草線五反田駅 A1 出口から徒歩30秒

◆主催:一般社団法人ファルクラム

(HPをご覧ください <http://www.ful-crum.info/>)

所在地:〒154-0017 世田谷区世田谷 4-14-24-504

◆お申込方法 以下の必要事項をご記入の上、FAXにてご返信ください。

ご芳名		事務所名	
ご住所			
TEL		FAX	
E-mail			
参加者			

研究員(会員事務所)募集

(研究報告者・聴講者)

事例研究・判例研究を通じて、事務所のリスク回避を考えましょう。

研究内容:

租税法に関する様々な裁判例の研究を通して、租税法の考え方を習得することを目的とします。研究員の中から希望者を募ってゼミを開催し、そこで、研究報告者による判例研究を行い、毎回2本又は3本ずつ判例評釈の報告を基に、講師を交えて討論します。また、毎回、提示された設問に応じてグループディスカッションを行い、条文の読み方、判例の読み方、法律的主張の構成などを通じてリーガルマインドの養成を図ります。

募集内容:

- ★ 研究員は毎月募集します。
- ★ 研究員(会員事務所)には毎月自宅学習用DVDが送られます。その他、出席できない方には、セミナー実況DVDをお送りしますので、ご多忙な方でも、遠方の方でも安心してご参加いただけます。
- ★ 完全通信制の「通信ファルクラム」を始めました。ご相談ください。
- ★ お試し参加制度(無料)もございます。

お問い合わせ:一般社団法人ファルクラム (E-mail: jimu@ful-crum.info) 03-5799-4588 (9~17時) 土日祝除く



お申込みFAX番号:03-5799-4597(随時受付)

<送信前にFAX番号を再度、ご確認ください。>